

別記様式

(表)

表の見本は所属・身分によって異なりますので注意願います。
兼業許可申請書 (教授用)

兼業申請書は両面印刷して使用願います。

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) 殿 (申請者)	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学 医学部 学講座	職務内容と責任の程度 医学部 学講座の教授として 講座の管理運営にあたり学部 学生に講義及び実習を行い、 研究に従事する。
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 教授	
俸給 教 育 職 俸給表(-) 級 号俸	
勤務時間 8 : 3 0 時から 1 7 : 0 0 時まで 平均して：1月 2 1 日、1日 8 時間 週のべ 4 0 時間	
3. 兼業先について	
勤務先 (病院・ 診療所・ センター等)	勤務先の事業内容 営利企業 その他 病院として 等の 医療業務を行う。 (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 円	職務内容と責任の程度 非常勤医師としての (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
勤務時間 常勤 非常勤 時から 時まで 平均して：1月 日、1日 時間 週のべ 時間	
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

別記様式

(表)

兼業許可申請書

(学部 助教授・講師用)

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) 殿 (申請者)	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学医学部 学講座	職務内容と責任の程度 医学部 学講座の助教授・講師 として診療・講義及び実習を 行う。
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 助教授(講師)	
俸給 教育 職 俸給表(-) 級 号俸	
勤務時間 8 : 3 0 時から 1 7 : 0 0 時まで 平均して：1月 2 1 日、1日 8 時間 週のべ 4 0 時間	
3. 兼業先について	
勤務先 (病院・ 診療所・ センター等)	勤務先の事業内容 営利企業 その他 病院として 等の 医療業務を行う。 (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 円	
勤務時間 常勤 非常勤 時から 時まで 平均して：1月 日、1日 時間 週のべ 時間	職務内容と責任の程度 非常勤医師としての (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

別記様式

(表)

兼業許可申請書

(学部 助手用)

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) 殿 (申請者)	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学 医学部 学講座	職務内容と責任の程度 医学部 学講座の助手として 診療・講義及び実習の補助を行う。
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 助手	
俸給 教 育 職 俸給表(-) 級 号 俸	
勤務時間 8 : 30 時から 17 : 00 時まで 平均して : 1月 21 日、1日 8 時間 週のべ 40 時間	
3. 兼業先について	
勤務先 (病院・ 診療所・ センター等)	勤務先の事業内容 営利企業 その他 病院として 等の 医療業務を行う。 (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 円	
勤務時間 常勤 非常勤 時から 時まで 平均して : 1月 日、1日 時間 週のべ 時間	職務内容と責任の程度 非常勤医師としての (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

別記様式

(表) 兼業許可申請書

(病院 助教授・講師用)

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) 殿 (申請者)	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学医学部附属病院 科	職務内容と責任の程度 医学部附属病院の 科の助教授・ 講師として、診療 講義及び実習を行う
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 助教授(講師)	
俸給 教育 職 俸給表(-) 級 号俸	
勤務時間 8 : 3 0 時から 1 7 : 0 0 時まで 平均して：1月 2 1 日、1日 8 時間 週のべ 4 0 時間	
3. 兼業先について	
勤務先 (病院・ 診療所・ センター等)	勤務先の事業内容 営利企業 その他 病院として 等の 医療業務を行う。 (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 円	職務内容と責任の程度 非常勤医師としての (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
勤務時間 常勤 非常勤 時から 時まで 平均して：1月 日、1日 時間 週のべ 時間	
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

別記様式

(表)

兼業許可申請書

(病院 助手用)

【注意】 のついた項目は該当する の中に○印を入れ、また数字は算用数字を使って下さい。	
平成 年 月 日	
(文部大臣) 殿 (申請者)	
国家公務員法第 104 条の規定により文部大臣の許可を申請します。	
1. 申請について	
氏名(ふりがな)	生年月日 昭 年 月 日生
	現住所 - -
2. 官職について	
所属局課名 東京医科歯科大学医学部附属病院 科	職務内容と責任の程度 医学部附属病院 科の助手として、診療・講義及び実習の補助を行う
所在地 文京区湯島 1 - 5 - 4 5	
官(役)職名 文部教官 助手	
俸給 教育 職 俸給表(-) 級 号俸	
勤務時間 8 : 3 0 時から 1 7 : 0 0 時まで 平均して：1月 2.1 日、1日 8 時間 週のべ 4.0 時間	
3. 兼業先について	
勤務先 (病院・ 診療所・ センター等)	勤務先の事業内容 営利企業 その他 病院として 等の 医療業務を行う。 (病院の場合)
所在地 - -	
職 名 (非常勤医師・非常勤研究員等)	
報 酬 月収 年収 その他 円	職務内容と責任の程度 非常勤医師としての (職務内容)に従事する。 (非常勤医師の場合)
勤務時間 常勤 非常勤 時から 時まで 平均して：1月 日、1日 時間 週のべ 時間	
兼業予定期間 平成 年 月 日から 新規 平成 年 月 日まで 継続	

(裏)

4. 兼業が官職に与える影響

(割り振られた正規の勤務時間の一部をさく必要のある場合は、さく時間数を記入すること。)

兼業の職務を担当する時間は、割り振られた正規の勤務時間外
(週 日、1日 時間) に行うものであり、かつ本務の所在地と兼業の
職務を担当する所在地は 1 近接しているので、兼業が本務の遂行に
与える影響はない。 2 なお、本務に影響がある場合、本兼業は行わない。

1 兼業と本務地が遠いときは、比較的短時間で移動できる等の理由が
ない限り、承認されない場合があります。

2 必ず文面に入れて下さい。

5. 兼業を必要とする理由

兼業として担当する職務は、 (兼業先) の (例
非常勤医師等) として、 (職務内容) に従事するもの
であり、本務と密接な関係があり、技術経験豊富な 私に
(兼業先) より適任者として、特に依頼され就任するもの
である。

上記の兼業を許可する。

平成 年 月 日

(所轄庁の長)

上記の兼業を許可する。

平成 年 月 日

(内閣総理大臣)